新型コロナウイルス感染症対策本部　第 56 回本部員会議
知事メッセージ（令和４年５月 13 日）

県内の感染状況は、ゴールデンウィーク前半では、学校、幼稚園の休み等により感染者が減少し、人口 10 万人当たりの新規感染者数は５月６日には 109.4 人まで減少したところですが、ゴールデンウィーク後半から帰省など人の移動の増加に伴う感染者の増加が見られ、5 月 13 日現在、167.3 人と、ゴールデンウィーク前の水準には至っていないものの、増加が続いています。
また、感染経路が不明な事例も増えています。

このような中、学校、幼稚園等が再開したところであり、学校、教育・保育施設での集団感染や、それに伴う家庭内感染の増加が懸念されます。

県民の皆様には、
・　発熱等の症状がある子どもの保育園、学校等への登園、登校自粛
・　家庭内においても、マスク着用が難しい子どもなどを除いて、特に同居する高齢者や基礎疾患のある方と会話をする際のマスク着用
・　会食時でも会話の際はマスク着用
など基本的な感染対策の徹底をお願いします。

ゴールデンウィーク期間中に、バーベキューなどでの感染も確認されました。場面に応じた感染対策を徹底頂きますようお願いします。

ワクチン接種希望の方は、早めの接種をお願いします。

ゴールデンウィークで子どもたちの感染が減少しましたので、引き続き、学校、施設、家庭での感染対策を徹底し、子どもたちの感染拡大を防ぎ、また、それに伴う家庭での感染者数も減らしていきましょう。

本日（5 月 13 日）から、いわての食応援プロジェクトを再開します。
飲食店利用については、感染対策が整っている「いわて飲食店安心認証」店の利用を推奨します。県民の皆様には、基本的な感染対策を徹底しながら、「いわての食応援チケット」をご利用頂き、県内の飲食店を応援して頂くようお願いします。

令和４年５月 13 日
岩手県知事　達増　拓也